

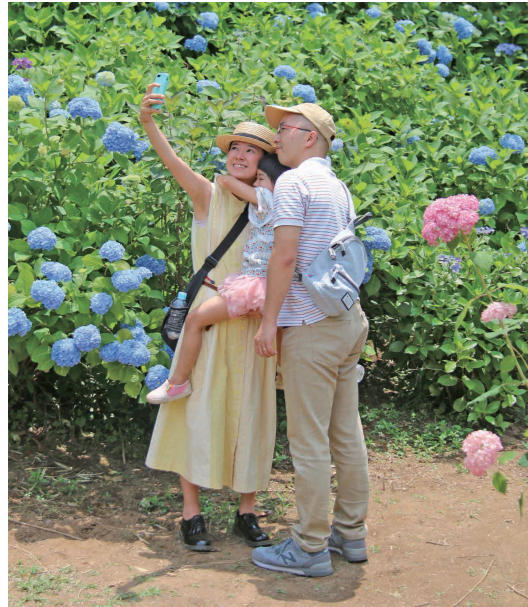


馬上からの的を射止める射手

大宝八幡宮で「流鏝馬神事」が行われ、古式ゆかしい狩り装束に身を包んだ3人の射手が、駆け抜ける馬の背中にまたがりながら、次々と「いんよー(陰陽)」のかけ声とともに的を射る姿に、会場から大きな歓声と拍手が起きました。

射手を務めた「大和ホースパーク」社長の藤田哲さん(桜川市)は「天気も良く、たくさんのお客さんの前で披露できて気持ちが良かった。」と話していました。

また、境内のあじさい神苑では「あじさい祭」が開かれ、「駅からウォーク」の参加者や観光客は、約300種4,000株の鮮やかなあじさいを眺めながら、抹茶のおもてなしや草花の無料抽選会を楽しんでいました。



鮮やかなあじさいを楽しむ来場者

## 勇壮な「流鏝馬」と鮮やかなあじさい

やぶさめ  
流鏝馬神事・あじさい祭 6月24日

下妻で栽培されている「小玉すいか」と「タカミメロン」は、6月が旬。夏を目前にして出荷の最盛期を迎えます。JA常総ひかり主催の下妻産「小玉すいか」と「タカミメロン」の試食販売が道の駅しもつまで開催され、下妻産フルーツのPRが行われました。

東京都から圏央道を利用して夫婦で訪れた男性(30代)は「東京から1時間で来られて、下妻は近いね。」と話し、すいかをお土産に買っていました。



すいかとメロンを試食する来場者

## 下妻の旬を召し上げられ

下妻産すいかメロン試食販売 6月3日

大宝八幡宮の相撲場で国技の相撲を通じて礼儀作法を子どもたちが学ぶことを目的に下妻青年会議所が主催する「わんぱく相撲下妻場所」が開催されました。下妻市・八千代町近隣を中心に74人の小学生力士の参加があり、7回目の開催となる今年は、初めて女子の部も開かれました。

各取組が行われると、順番を待っている子どもたちや応援に駆け付けた保護者たちなどから熱い声援が送られ、土俵上の子ども力士たちは、真剣な表情で熱戦を繰り広げました。

女子高学年の部で優勝した横瀬わかかなさん(大宝小4)は「初めての大会だったけど楽しかったです。優勝できて、うれしいです」と優勝の喜びを話しました。



真剣勝負をする小学生女子

## 土俵で熱戦、小学生が奮闘

第7回わんぱく相撲下妻場所 6月10日



日本芸術院会員故市村緑郎(市内大宝地区出身)作「飛翔」の説明に聞き入る参加者

「さん歩の駅サン・SUNさぬま」のオープンを記念し、茨城百景に選定されている砂沼を会場に、その知られざる秘密に迫る「第6回下妻街並ウォーキング」が、観光ボランティアガイド下妻いとこ案内人の会主催により開催されました。

午前2回、午後1回開催された約90分のウォーキングには、市内外から59人が参加。いとこ案内人から、知られざる砂沼の歴史や自然環境の話の聞き、砂沼の魅力の奥深さや水との闘いに命を懸けた先人たちの生き様に感心していました。

ウォーキングに参加した市内下妻乙の増田和代さんは「ウォーキングは風を感じて気持ちがよく、5月にオープンした『さん歩の駅サン・SUNさぬま』からの眺めは、外国にいるようでステキ。砂沼はとてもいい場所なので、たくさんの方に知ってほしい」と話してくれました。

## 下妻の知られざる名所を再発見

第6回下妻街並ウォーキング 6月17日



お茶を楽しみながら、茶会の説明に聞き入る参加者

紫や白のハナショウブが砂沼広域公園内の観桜苑を彩る中、砂沼庵で「あやめ茶会」が開催されました。市内外から190人が参加し、ハナショウブを眺めながら作法や服装を気にせず、本格的な抹茶の豊かな香りと味を堪能していました。

常総市から訪れた60代の男性は「お茶を始めて1年になります。あやめとお茶が楽しめていい茶会ですね」と着物姿で話してくれました。

## 香り豊かな抹茶を堪能

あやめ茶会 6月4日



鬼怒フラワーライン(鬼怒川大形橋上流左岸河川敷)で花と万人の会が主催する「さつまいも定植大会」が開催され、花畑の一部に1,200本のさつまいも苗を植えました。大会には、青龍楽校少年団や花万ジュニアスタッフ、市内小学生の親子など約100人が参加。今回植えた苗は、ペニアズマとムラサキイモの2種類で、10月に掘り起こし、焼きいもなどにしています。

また、同会は鬼怒フラワーラインを整備し、花畑の管理、除草・清掃や年4回の定期的なイベントを行っており、これらの活動が花と緑の愛護に顕著な功績をあげたと認められ、第28回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて、「みどりの愛護」国土交通大臣表彰を受賞しました。同賞の受賞は、平成15年4月以来、2度目。同会会長の飯島順一さんは「度重なる賞をいただけてとてもうれしい。改めて会の発展のために努力します」と喜びと次への抱負を語ってくれました。

## みんなで大切に育てようね

さつまいも定植大会 6月11日



さつまいもの苗を植えた畑の前で受賞を喜ぶ花万推進委員と市内の小学生

有料広告欄

有料広告欄